

# 「遠隔医療の展望・分野横断的な協力体制による遠隔医療の発展をめざして」

## 第 4 回

本セミナーは、多分野横断的な視点から、遠隔医療の発展に関する諸問題を討論する場として昨年9月より開催しております。第4回となる今回のセミナーでは、兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科の辻正次教授、および、同研究室の明松祐司先生に「遠隔医療の経済効果とその普及に向けて」のテーマでお話いただきます。遠隔医療の普及を図るには、その経済的側面の検討も必要とされます。しかし、その基礎資料となる、遠隔医療の現場での科学的な経済分析を行った研究は、あまり行われていません。お二人の研究室での研究成果の中には、一般住民に遠隔医療を長年、実践している西会津町、釜石市をフィールドとした遠隔医療の経済評価に関する貴重な研究も含まれております。今回は、これらの研究をはじめとした、遠隔医療の経済効果について、ご紹介いただく予定です。関心のあります方には、お時間の許す限り、ご参集いただきますようお願い申し上げます。

日 時： 平成21年3月9日（月）19時～21時

場 所： 慶應義塾大学三田キャンパス 東館4F  
グローバルセキュリティ研究所 (G-SEC) セミナー室  
<http://www.keio.ac.jp/ja/access/mita.html>

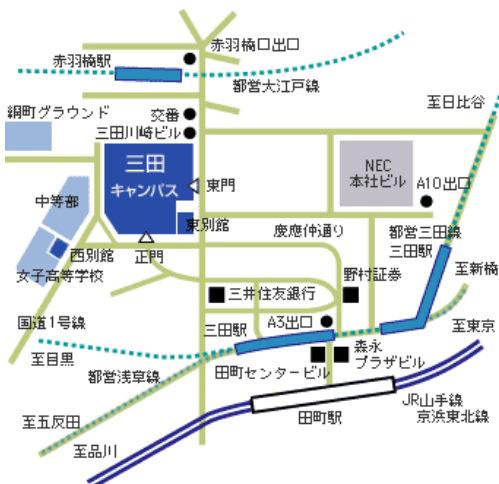
議 題： 1. 遠隔医療の経済効果とその普及に向けて

兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科

辻 正次  
明松 祐司

2. 討論

会 費：無 料（当日御記帳をお願いいたします）



主催：  
慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所 (G-SEC)  
「先端情報技術の活用による医学・医療ユビキタスプロジェクト」  
慶應義塾大学医学部東京電力先端医療科学・環境予防医学寄附講座

代表幹事：慶應義塾大学医学部 特別研究准教授  
慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所  
上席研究員 本間聡起  
幹事：長谷川高志、大野実、奥村政彦、兵藤郷